

学年	教科	科目	教科書名	教材名	単位数
高3 総合進学	国語	古典特講	精選古典探究 古文編・漢文編 (東京書籍)	下記参照	3

授業のねらい

- ・これまでに身につけた古典の基礎知識をもとに、様々な作品に触れて古文・漢文を読解する力を身に付けましょう。
- ・習得した文法や句法の知識に基づき、古文・漢文の本文を正確に理解できるようにしましょう。
- ・古典作品を通して、日本文化やそれに影響を与えた中国文化に対する理解と関心を深めましょう。

1. 授業のすすめ方

- ・進度に応じて予習（ロイロノートに口語訳を書き込む，語句の意味調べ等）をしておくことを前提とします。
- ・授業をすすめるにあたり教科書・ノート・古語辞典・資料集を準備しておくことを前提とします。
- ・授業は【導入】→【展開（予習に沿った発問・板書）】→【まとめ・確認】を基本に行います。
- ・古典の知識を覚えるために、定期的に小テストを実施します。
- ・iPadを使用し，ロイロノートやClassiを用いて，理解度を確認しながら授業をおこないます。
- ・授業の理解度を深めるため，助動詞・敬語については各自スタディサプリによる講義動画を活用して下さい。

2. 学習上の留意点

- ・教科書は2年間継続使用です。3年生では古文編Ⅱ漢文編Ⅱを主に学習していきます。
- ・9月の到達度テストにあわせる都合上，各単元の学習順序は目次と多少の変動があります。
- ・学期ごとに定めた重点項目を身につけるために，調べること・復習すること・質問することを心がけて下さい。
- ・授業で学習した部分は教科書やノートを読み直すなどして，その日のうちに復習しましょう。
- ・内容や意味をしっかりと理解出来るように古語辞典や漢和辞典，資料集等を積極的に使用しましょう。

3. 副教材・参考文献

- ・『新国語総合ガイド 五訂版』（京都書房） ※ 予習・復習・授業で使用（3年間使用）
- ・『基礎から学ぶ解析古典文法』（桐原書店） ※ 予習・復習・授業で使用（3年間使用）
- ・『読んで見て覚える重要古文単語』（桐原書店） ※ 予習・復習・授業・使用（3年間使用）
- ・『必携 新明説漢文』（尚文出版） ※ 予習・復習・授業で使用（2年間使用）
- ・『大学入試 国語頻出問題1200』（いっぴな書店） ※ 小テスト教材として使用（1年間使用）
- ・必要に応じて各種プリント，デジタル教材を使用します。

4. 評価方法

- ・定期考査，小テスト，課題の取り組みで判断します。
- ・定期考査では授業内容を理解しているか，応用力がついているかを問います。（「古典」として，100点満点で実施）
- ・小テスト（重要な古典知識に関して）
※範囲および実施日については，別に配布する予定表を参照してください。
※平常点に換算します。
- ・平常点は1学期20点，2学期10点です。

5. 定期考査

- ・教科書ならびに授業で学習したことを中心に出題します。
- ・応用問題も出題します（副教材や同ジャンルの作品等からの問題）。
- ・教科書及び資料集，使用したプリントやデジタル教材などの授業に関わる全ての資料を把握しておきましょう。

〈出題分野〉

1学期中間考査： 古文（日記・評論）	漢文（思想）	古文・漢文の問題演習
1学期期末考査： 古文（物語・俳諧）	漢文（詩）	古文・漢文の問題演習
2学期期末考査： 古文（説話・近世小説）	漢文（史記・文）	古文・漢文の問題演習

※状況によって多少の変動がある場合があります。

6. 指導計画

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標	
一 学 期	四月	日記	小テスト 定期考査	古文 ・用言の活用と識別 ・新出及び重要古語の確認 ・助詞・助動詞の理解と識別 ・作品の面白さを味わう ・語彙の習得 ・内容理解 ・文学史的な知識の拡充 ・敬語の識別 ・和歌についての知識の確認	
		評論			
	五月	思想			
		(中間考査)			
	六月	物語			漢文 ・漢文訓読のルールの確認 ・訓点・句法の確認 ・正確な訓読 ・書き下し文(置き字・再読文字・句法) ・現代語訳 ・内容理解 ・諸子百家についての知識の習得 ・漢詩についての知識の習得
		俳諧			
	七月	詩			
(期末考査)					
二 学 期	九月	説話	小テスト 定期考査	古文 ・用言の種類と活用総まとめ ・助動詞の意味・活用と接続まとめ ・語彙の習得 ・文学史に関する知識のまとめ ・敬語識別まとめ ・内容理解 ・問題演習	
		近世小説			
	十月	史記			
		文			
	十一月	(期末考査)			
十二月					
三 学 期	一月	卒業前教育を実施			
	二月				
	三月				

※シラバスの内容(時間や事項)については、理解度やその他の都合により省略や前後することがあります。